



こだわり夢畑

= 月刊 = よしむら農園たより

2019年6月



よしむら農園では化学農薬、化学肥料や除草剤を使わず、土器川のきれいな伏流水で”安全で美味しい旬の野菜”を栽培しています。よしむら農園は有機JAS認証農園です。

ホームページ
<http://www.yoshimuranouen.com>

You can taste the difference!(ひと味違います!)

香川県丸亀市飯山町東小川725
TEL 0877-98-0186
FAX 0877-85-7815
MAIL info@yoshimuranouen.com

よしむら農園の今

この時期、夏野菜の植付け作業が主な作業ですが、天候にも恵まれ(雨不足ですが)植え付けはほぼ終了しました。写真はその一部です。

<地域の紹介;土器川>

よしむら農園のすぐ西側を流れる土器川。土器川は、まんのう町、丸亀市を流れる香川県唯一の一級河川です。かつて河口付近の川原から取れた粘土から土器を作っていた事とその名の由来とされています。川を流れる水は少ないのですが、その分、伏流水が豊富です。よしむら農園で栽培に使う水はこの伏流水です。



遮光ネット
日差しが強いため例年より早めに展開です。



トマト
5月初めに定植したトマトが25日でこんなに大きくなりました。もう実もついています。



上:きゅうり

下:オクラ



捕虫器
ヨウサイ(エンサイ)作付け予定のハウスで事前に”虫取り”。たくさん採れました

ピーマン



土器川
雨の少ない時期ですが、通常でもあまり水量は多くありません。



比較的河川敷が広いのでグラウンドとして利用

土器川の伏流水は、丸亀市の水運取水箇所の一つになっています。



されています。
小さくて見えませんが、写真奥に「よしむら農園」が有ります。

<6月の主な野菜>

6月はいよいよ夏野菜が出始める季節です。よしむら農園では露地主体で多くの種類の、美味しい野菜を栽培しています。夏場には少ない葉茎菜類にも力を入れています。

トマト、きゅうり、オクラ、かぼちゃ、スナップエンドウ、夏レタス、ミニキャベツ

ほうれん草、小松菜、大葉、ケール、スイスチャード、チマサンチュ

玉ねぎ、赤玉ねぎ、じゃがいも、ニンジン

<食べ方のヒント>

- ・ケール：スムージーに最適です。サラダとしてもOKです。
- ・大葉：香り・味ともに大葉の個性が強く出ています。
- ・夏レタス：夏向きであっさりとした食感のレタスです。
- ・ミニキャベツ：柔らかく美味しいキャベツです。サラダなどでどうぞ。
- ・きゅうり：よしむら農園のきゅうりは”一味違います”。きゅうりは美味しいんだと実感頂けると思います。
- ・じゃがいも：よしむら農園のじゃがいもは皮ごと利用できます。
- ・玉ねぎ：サラダとしてもお勧めです。

<よしむら農園のこだわり>

よしむら農園ではいくつかの特徴（こだわり）をもって安全で美味しい野菜をお届けしております。

1. 栽培に使う水は「地下水」です。
農園のすぐ横を流れる「土器川」の伏流水（地下水）を使っています。
2. 苗から自家栽培です。
一般の購入苗はどうしても化学肥料や農薬を使っています。そこでよしむら農園では苗から自家栽培。
3. 有機肥料も出来るだけ使う量を少なくしています。
有機肥料でも使い過ぎは良くありません。通常の栽培方法よりも少ない肥料の使用量に抑えています。



耕耘

”さぬき富士”を背景に
トラクター作業



さぬき富士

香川のシンボル”さぬき富士”
農園の北側3 kmに位置します。



農園横の土器川

この「土器川」の
伏流水を栽培に用いています。